

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.324

発行日 平成19年(2007年)8月1日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町2-2-28
TEL 0422-60-1883(直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問……………2-3面
- 新しい特別委員会委員……………3面
- 議案の審議(可決等)結果一覧…4面
- 政府への意見書……………4面
- 陳情審議結果……………4面
- インターネット議会中継……………4面

第二回 市議会定例会

六月八日から開かれた第二回定例会は、六月二十五日に閉会しました。今議会では、武蔵野市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例、市営北町第一住宅改築工事請負契約など九件の市長提出議案、議員提出議案として公的年金に関する意見書一件が議決されました。また、外環道路特別委員会、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会が設置されたほか、十七人の議員が一般質問を行うなど、活発な議論が交わされました(審議結果一覧は四面に掲載しています)。

所得制限なく義務教育就学児の医療費の一部を助成

六月二十五日の本会議で「武蔵野市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」が可決されました。本条例案は、東京都が新規の補助事業として義務教育就学児医療費助成事業の実施を決定したことに伴い、本市

においても平成十九年十月一日より、子育て支援の一環として小学校一年生から中学校三年生を対象に、児童の治療に要する医療費の一部を助成するため、条例を改正したものです。条例の名称も「武蔵野市乳幼児及び義務教育

就学児の医療費の助成に関する条例」と改正されました。

義務教育就学児の医療費助成の割合は健康保険適用の医療費自己負担三割のうちの二割とし、子育て支援の観点から、乳幼児医療費助成と同様、所得制限は設けないこととしました。所得制限を設けず、児童の医療費助成を実施するのは、多摩地域二十六市においては本市のほか、府中市、羽村市の二市の予定です。

本案は六月十五日の文教委員会の審査を経て、二十五日の本会議において全会一致で可決されました。

外環道路特別委員会、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会を 設置

六月十一日の本会議で、東京都市計画街路(都市高速道路)外環状線の建設について調査・検討するために、外環道路特別委員会が設置されました。

また、①高架複々線問題の解決を図ること②高架下に付随する問題の解決を図ること③農林水産省食糧倉庫跡地に建設する新公共施設の施設計画及び広場の利用計画について調査・検討すること、の三つを目的として、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会が設置されました。

両委員会とも委員数は七名で、設置期限は平成二十一年六月定例会最終日までです。

なお、六月二十一日に開催された両委員会以外環道路特別委員長に寺山光一郎委員、副委員長に深田貴美子委員、鉄道対策・農水省跡地利用特別委員長に島崎義司委員、副委員長に内山さとこ委員が選出されました(三面に特別委員会紹介を掲載)。



Photo Gallery

フォトギャラリー

市議会だよりは、市民のみなさんからの公募写真を1面に掲載しています。次回の応募要領については、4面をごらんください。



「三時のあなた」

撮影：大仲 清
(武蔵野市)
場所：吉祥寺北町
(2006.8.30)

庭に雑草に混じって直径5mm程の花が咲いていた。次の朝花は閉じていた。午後遅くなると花は2~3個増えて開いた。次の日も午後が増えて咲く。図鑑にも該当する花はなかった。偶然近所の庭先で見かけたので聞くと、この花の名は、三時ころ咲くことから「三時のあなた」。

一般質問



第2回定例会で1日目、2日目の6月8日、11日に市政全般について、17名の議員から一般質問が行われました。この中から質問項目を要約して掲載します。

詳しくは、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナーに置いてある会議録(8月下旬発行予定)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第2回定例会分は8月20日登録予定)、インターネット議会中継(アドレスは4面に掲載しています)でごらんいただけます。

※一般質問とは、議員がその所属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告を求め、または疑問を質すことをいいます。

吉祥寺地区のまちづくりの状況は

深沢達也議員

問 吉祥寺地区に関して①地下駐輪場等の検討のため、昨年度に実施した「地下空間についての調査」の実施状況と結果を伺う
②南口暫定広場に関する土地買収の見通しは③法政跡地の地区計画に関連する建築規制条例は、いつ市議会に提案されるのか。

答 ①吉祥寺北口を対象として実施し、地下利用の見込みの立った3カ所について、今年度さらに具体的な調査・検討を行う②市と広場地権者の間で代替地や不動産等の評価額などで隔たりがあり、新たな契約に至っていない③地区計画が都市計画審議会都市計画決定した後に、12月議会に関連する建築規制条例を上程したい。

地方自治の本旨を市長はどう考えるか

落合勝利議員

問 地方分権がますます進み、地方自治のあり方が問われている現在、地方自治の本旨について市長はどう考えているのか。

答 私が掲げる「市民が主役の市政」は、地方自治の本旨に基づくものと考えている。市民参加はその糸口であると考えており、真の地方自治を追求していきたい。

問 三鷹駅から井の頭公園に至る玉川上水の桜の保存を強く希望する。都の玉川上水保存管理計画によれば、桜を存続する方向とのことだが、市の対応を伺う。

答 他自治体と調整し、都の計画に基づく玉川上水整備活用計画を策定する予定だ。都と協力し、桜の保全に努めていきたい。



●平成19年6月25日、同年7月から増築後新たに稼働する市役所西棟を議員が視察しました。

深刻な雇用状況にある若者に対する支援策の充実を

橋本しげき議員

問 低賃金、長時間労働を強いられる非正規雇用の青年を支援するため、就職支援の取り組み強化、雇用対策課の開設を求める。

答 三鷹ハローワークとの連携による、就職支援セミナーの実施、移動ハローワーク(仮称)の開設を予定している。雇用・労働相談は、国や都と連携・協力して実施しており、雇用対策課の新設は考えていない。

問 若者が市内に住み続けられるよう、家賃補助制度の創設を求めるが、見解は。

答 一自治体では財政負担等の問題もあり、実施は困難である。
このほか、平和問題、都営住宅の使用承継問題についての質問がありました。

負担増から市民を守る市独自の軽減策を

梶 雅子議員

問 定率減税・高齢者控除の廃止、税源移譲に伴う住民税の大幅増に対し、介護保険利用料7%助成の復活・対象拡大、高齢者支援のための利用券交付制度の創設等、市独自の負担軽減策を求めるが、市の見解は。

答 7%助成は、さまざまな議論を経て廃止し、低所得者に対する5%補助としたものだ。高齢者福祉については、現金給付からサービス給付充実の方向を考えており、7%助成の復活、対象の拡大、利用券交付制度の創設は、現時点では考えていない。
このほか、吉祥寺東部地域のまちづくり、市議会議員選挙で配布された謀略ビラについての質問がありました。

境冒険遊び場等 特色ある公園の整備を

土屋美恵子議員

問 境冒険遊び場等、特色ある公園の整備について市長はどう考えているのか。

答 NPOや地域住民が管理運営に関わることで、公園を拠点とする新たなコミュニティが形成されていると高く評価する。

問 植栽等で問題を抱える公園のリメイクなど公園の維持管理をどのように考えるか。

答 多くの公園で地域住民や団体に維持管理を協力していただいているとともに、市は遊具の点検を定期的に行っている。

問 境幼稚園の今後のあり方や園児募集について、早急に方針を出すべきでは。

答 平成21年度の募集を策定するについては、今年9月発行の市報に掲載する予定である。

環境政策部設置等の改革を

山本あつし議員

問 時代の変化に適切に組織とするため、①環境政策、ごみ部門を環境生活部から独立させ環境政策部を設置できないか②まちづくり推進課、土地・都市計画関係を企画政策室へ統合し、強化したらどうか。

答 ①環境生活部はやや守備範囲が広いと実感しており、今後の課題だと認識している②既に、ハードをつくっていく時代ではなく、緑化・環境・景観等の視点を強化すべきと考えている。調整計画の策定において、施策の構築の中でふさわしいシステム、組織のあり方を考えていきたい。
このほか、環境関連の予算、落書き対策、屋上緑化、浸水対策等の質問がありました。

東部・中部地域への児童館建設を求め

井口良美議員

問 東部・中部・西部の3駅圏に児童館を設置すべきと考えるがいかがか。

答 第四期長期計画調整計画の策定の中で、児童館の役割等について検討したい。

問 中学校給食はどのような施設と運営方法を考えているのか。

答 既存の施設を使うことを前提に、来年度以降実施する方向で具体的に検討する。

問 緑地保全のため、屋敷周りの宅地の固定資産税の軽減策が必要ではないか。

答 税の減免には課題があるため、保存樹林・保存樹木への助成制度で対応したい。
このほか、積立基金の一部活用、都民税減税の影響等についての質問がありました。

イースト吉祥寺 先を見越した取り組みを

桑津昇太郎議員

問 ヨドバシカメラオープンに伴う駐輪場対策について、どのように考えているのか。

答 店には250台分駐輪場を設置してもらった。今後も放置自転車防止を徹底したい。

問 吉祥寺東部地域のまちづくりに向けて、現在までどのような取り組みをしてきたか。

答 本町コミセンを含む街区での共同ビル化について、事業者と連携し研究している。

問 吉祥寺の雑居ビル火災が心配されるが、市は消防の立入検査に立ち会っているか。

答 消防署が主体となり、昨年6月と12月に市の職員が同行し、検査している。
このほか、オフィススペース、ブルーキャップ等についての質問がありました。

地球温暖化をストップさせる仕組みづくりを

砂川なおみ議員

問 地球温暖化対策を本市でより効果的に進めるために、①フィフティ・フィフティールを市の公共施設などで導入することの可能性は②市内の公共施設から自販機を撤去することの可能性は③市長就任後、市内で屋上緑化が実現した例について伺う。

答 ①その思想を踏まえ、環境会計、エコマネー制度を含めて、総合的に研究したい②設置の考えを明確化し、むやみにふやさない取り組みを進めたい③市役所駐車場の屋上、F・Fビルの屋上庭園、民間等のものを合わせて2,985㎡である。
このほか、子どもたちの学が環境についての質問がありました。
※フィフティ・フィフティール：省エネした分の半分の費用が、活動費として戻ってくる仕組み

市内交通バリアフリー等について

斉藤シンイチ議員

問 路線バス時刻表は、ノンステップバスの運行の表記や、だれも見やすい場所への配置の配慮が必要ではないか。

答 バス会社に時刻表の整備を要求する。公共施設近くの時刻表は見やすい配置を検討する。

問 第1号被保険者の保険料を財源として市独自の介護サービスを行えないか。

答 保険料の値上げに直結するため、平成21年度の介護保険事業計画で検討したい。

問 武蔵野プレイス(仮称)の建設では、どのようにコストを削減するのか。

答 現在、市の基本的な考えをまとめているところであり、今後コストも含めて市議会に報告する。

少子化対策として「待機児ゼロ」の目標を掲げ、多様な施策の実施を

川名ゆうじ議員

問 自治体としてできる少子化対策として、保育園等の待機児解消を図る必要があると考える。NPO運営の保育所や認可外保育への支援拡充、企業内保育所との連携、高齢者と子どもの複合福祉施設の設定等、多様な施策を迅速に実施すべきでは。

答 本年5月に認可保育園待機児緊急対策本部を設置し、対策を検討している。公立に限らず、民間の力を得ながら、多様なニーズに合った施策を積み重ね、待機児の解消を図っていきたい。
このほか、学童クラブ育成指針、選挙開票事務改善を通じての行政改革、今後のまちづくりについての質問がありました。

同一保育園における兄弟姉妹の入所優先枠の設定を求める

きくち太郎議員

問 市内保育園では、兄弟姉妹が別々の園に通所している実態があるが、保護者の送迎の負担、兄弟姉妹のふれあいの面からも、別々の入所は望ましくないと考える。兄弟姉妹の要件について、入所基準に基づき計算した指数が同じ場合は、優先順位として考慮しているとのことだが、指数として点数化する考えはあるか。

答 昨年に入所基準を改正し、優先順位を定めたばかりである。推移を見て、今後の入所基準の見直しの際に検討してみたい。

問 落書き防止条例を検討する考えは。

答 現時点では検討していないが、他市の事例で効果的な制度があれば、検討したい。

人を育てるまちづくりに向けて

深田貴美子議員

問 不登校、引きこもりに対し、本人及びその家族が「支えられ感」を感じられる幅広い支援体制が望まれるが、現状は。

答 支援実績のあるNPO法人に委託している。今後は福祉・教育部門の両面から支援を進めていく。

問 市庁舎西棟に設置される「市民協働スペース(仮称)」には、コーディネーターの常駐や、市民との対話の場づくりが必要ではないか。

答 NPOによる運営も視野に入れて検討している。
このほか、ひとり親家庭への支援の充実に向けて等の質問がありました。

安心・安全な住環境について

小野正二議員

問 本市のシックスクール、シックハウス症候群に対する対処法は。

答 本市が発注する工事では、都の基準を遵守することや、竣工時の測定で指針値を超えている場合は、引渡しを受けない契約を結んでいる。

問 都営住宅なども含めた大型の建物解体時に、ネズミ等の駆除を義務づけられないか。

答 今後、届け出をする事業者に対して積極的にネズミ駆除への協力を依頼し、その結果を見ながら次の手段を考えていきたい。都営住宅については、都に対し建物解体時にネズミ駆除を行うよう強く要望する。

市民協働の歴史あるクリーンセンター建てかえ計画も市民参加で

内山さとこ議員

問 本格稼働から23年経過し、老朽化が懸念されるクリーンセンターの建てかえ計画について、調査・建設期間等の見直しを伺う。また市民中心の専門委員会を設置し、施設規模等、市民協働で検討すべきでは。

答 今年度、施設基本構想等を策定し、今後は市民参加型で内容を詰めていきたい。

問 災害発生時の子ども関連施設における一時保護、連絡等の対応について伺う。

答 各施設のきめ細かい防災マニュアルを整備し、随時、避難訓練等を行っている。
このほか、ごみチャレンジ700、グリーンパートナー制度、小金井市のごみの受け入れ等についての質問がありました。

特別委員会紹介

外環道路特別委員会



- ◎寺 山 光一郎
- 深 田 貴美子
- やすえ 清 治
- きくち 太 郎
- 梶 合 雅 子
- 落 合 勝 利
- 深 沢 達 也
- ◎印：委員長 ○印：副委員長

◀前列左より 梶委員、寺山委員長、深田副委員長
後列左より きくち委員、落合委員、深沢委員、やすえ委員

鉄道対策・農水省跡地利用特別委員会



- ◎島 崎 義 司
- 内 山 さとこ
- 川 名 ゆうじ
- 土 屋 美恵子
- 田 中 節 男
- 田 辺 あき子
- 斉 藤 シンイチ
- ◎印：委員長 ○印：副委員長

◀前列左より 梶委員、島崎委員長、内山副委員長
後列左より 田辺委員、田中委員、土屋委員、川名委員

境地域に葬儀のできる施設を求める

露木正司議員

問 武蔵境地域では、葬儀のできる施設を求める声を聞くが、市の見解を伺う。

答 葬儀が可能な他地域のコミセンでは、葬儀件数が減少している。その原因を探るとともに、要望が多ければ今後検討したい。

問 社会保険庁のずさんな年金記録の管理に、多くの市民が怒りと不安を抱いている。いわゆる「消えた年金」問題について、市民からの問い合わせ等はあったか。

答 数件の問い合わせがあるが、市は納付状況を把握していないため、武蔵野社会保険事務所へ照会するようお願いしている。
このほか、防災力、防犯力、地域福祉力の向上について等の質問がありました。

質の高い行政サービスの向上を求める

田辺あき子議員

問 窓口サービスの充実について、今年度に夜間・休日も利用できる自動交付機を設置予定とのことだが、交付できる各種証明は何か。また、税証明も交付できるのか。

答 住民票、印鑑証明、戸籍証明の交付を考えている。また、税証明はシステム更新の問題があり、今後の課題である。

問 自転車専用レーンの設置は最優先課題と考える。試行して問題点を改善していくよう、前向きに取り組むべきではないか。

答 試行することは極めて大切であり、検討していきたい。
このほか、働く女性の環境整備、ハクピシン対策等についての質問がありました。



●平成19年6月15日、同年7月1日から中央線下り線が高架化されるJ R武蔵境駅を15名の議員が視察しました。

第2回定例会で可決された議員提出議案は意見書1件で、政府へ提出されました。

公的年金は、国民の高齢期等に於ける生活を支える重要な制度である。ところが、年金保険料の納付記録の管理があまりにも不十分であったという実態が明らかになり、保険料を納めたのに年金が受け取れない、あるいは本来の受給額より少ない額しか受け取っていないという国民がいることが判明した。社会保障庁は、これまでも数々の不祥事によって国民の信頼を裏切ってきたが、今回の

公的年金に関する意見書

問題によって国民の年金不信は一層高まっている。武蔵野市議会は、当該者への速やかな対応をはじめ、国に対し、次の事項の実施を強く要望する。

一、国民がこれまで納付した保険料に見合った年金を確実に受給できるようにすること。

二、今日の事態に至った原因の全容を解明し、国民の前に明らかにすること。

三、国民的議論と理解をふまえた公的年金制度を確立すること。

(衆議院・参議院議長、内閣総理・厚生労働大臣あて)

意見書

意見書とは、市の公益に関する事件につき、政府等に対する要請について、議会の意思をまとめた文書のことです。地方自治法第九十九条に基づき、国会又は関係行政庁に提出するものです。

議案の審議(可決等)結果一覧

第2回定例会

【市長提出議案(9件)】

- 武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例可決(全会一致)
- 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例可決(全会一致)
- 武蔵野市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例可決(全会一致)
- 市営北町第1住宅改築工事請負契約可決(全会一致)
- 平成19年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回)可決(全会一致)
- 平成19年度武蔵野市老人保健(医療)会計補正予算(第1回)可決(全会一致)
- 平成19年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例可決(全会一致)
- 平成19年6月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例可決(全会一致)
- 平成19年6月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例可決(全会一致)

【議員提出議案(2件)】

- 公的年金に関する意見書可決(全会一致)
- 庶民増税を中止し、大企業と大資産家に応分の税負担を求める意見書撤回

陳情審議結果

■ 継続

- 三鷹北口超高層マンション建築計画(仮称・武蔵野市中町一丁目計画)の見直しに関する陳情
- 外環道路特別委員会の設置に関する陳情
- 「武蔵野市・精神障害を持つ市民の人權憲章」の制定を求めることに関する陳情
- 市長のまちづくりに対する姿勢をたたくとともに、地区計画早期制定に関する陳情
- 子どもの医療費助成を義務教育終了時まで拡大することに関する陳情
- 農水省食糧倉庫跡地に関する陳情



INFORMATION

永年勤続議員表彰

6月19日開催の全国市議会議長会定期総会において、永年勤続議員として、20年以上勤続で本間まさよ前議員が表彰されました。



インターネット議会中継を ごらんください



現在、平成18年9月定例会以降の本会議、決算特別委員会、予算特別委員会の模様を録画でごらんいただけます。

なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)でごらんいただけます。

インターネット議会中継ホームページに アクセスする手順

武蔵野市
ホームページ
から

市議会

インターネット
中継

の順をクリックしてください

●インターネット議会中継ホームページ
<http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>

議会ダイアル

自由民主クラブ	TEL 60-1884	FAX 51-9444
民主党・無所属クラブ	TEL 60-1889	FAX 51-9587
市議会市民クラブ	TEL 60-1885	FAX 51-9445
市議会公明党	TEL 60-1887	FAX 51-9479
日本共産党武蔵野市議団	TEL 60-1888	FAX 51-9485
市民の党	TEL 60-1890	FAX 51-9604
無党派議員(第7控室)	TEL 60-1886	FAX 51-9469
無党派議員(第8控室)	TEL 60-1909	FAX 51-9629

※議員の連絡先は、わたしの便利帳(8月中に全戸配布予定)や市議会ホームページなどでご確認ください。議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局

◎議会だよりへの御意見、御要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883
E-Mail ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
HomePage <http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/>

With you Vol.11

NPO法人むさしのみたか 市民テレビ局

むさしのみたか市民テレビ局は、「市民による市民のためのテレビ局」として平成12年に設立されました。武蔵野・三鷹を少しでも暮らしやすく、生き生きとしたまちにするため、さまざまな出来事、さまざまな生き方、さまざまな考え方を伝える番組を制作し、放送しています。



毎年局員養成講座を開催し、現在局員は76人。レギュラー番組「月刊わがまちジャーナル」は、JCN武蔵野三鷹5chで毎日放送しています(昼1:00~1:30 夜8:00~8:30)。HPでも番組を配信中です。<http://www.1.parkcity.ne.jp/mmctv/>

1面写真募集要領 次回の締め切り9月21日

- 規 格：六つ切(紙焼き)、カラー。二重応募(他のコンテスト等に応募した作品の応募)は禁じ、未発表・未公開のオリジナル作品に限ります。写真は編集上、トリミングすることがあります。また、応募された作品は、返却いたしませんのでご了承ください。
- 内 容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載します。
※賞品等はありませんのでご了承ください。
- 著 作 権：作品の著作権は製作者本人に帰属します。ただし、6カ月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：9月21日(金)当日消印有効
- 添付書類：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名を写真裏面に記載し、郵送にてご応募ください。なお、採用された場合、後日作品のコメントをいただくことがあります。
- 宛 先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
- 問い合わせ：☎0422-60-1883